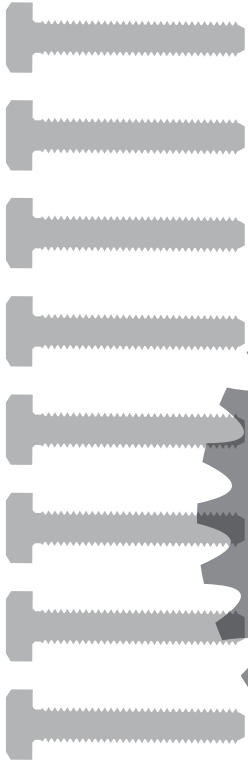




2019 部品供給装置展

Parts Feeder Exhibition 2019

結果報告書



匠が拓く 部品供給の未来

会期 12月18日水～21日土

会場 東京ビッグサイト

主催：日本部品供給装置工業会

 日刊工業新聞社

関係者各位

謹 啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度は「2019部品供給装置展」の開催にあたりまして、格別のご支援、ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。おかげさまをもちまして、2019年12月18日(水)から21日(土)までの会期を無事閉幕したことをここにご報告いたします。

2年に1度開催する本展は、この度16回目を迎え、部品供給装置産業において国内唯一の専門展として継続開催することができました。また、今年は13社・団体、31小間の規模にて、質の高い内容で開催することができました。これもひとえに、ご出展者各位、ご支援いただいた関係官庁ならびに産業諸団体、関係学会のご協力によるものと、主催者として深く感謝申し上げます。

なお、本展開催中の模様につきまして、日刊工業新聞紙上などで報道しましたが、ここにその結果をまとめてご報告いたします。

今後とも関係各位のご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

謹 白
令和2年3月

日本部品供給装置工業会
日 刊 工 業 新 聞 社

結果報告

■名 称

2019部品供給装置展
Parts Feeder Exhibition 2019

■テ ー マ

「匠が拓く部品供給の未来」

■開催趣旨

国内唯一の部品供給装置及び関連機器の専門技術展として、製品・技術を一堂に集めて展示し、技術の交流・利用技術の向上と市場の開拓などに貢献し、産業技術の振興に寄与することを目的とする。

■会 期

2019年（令和1年）12月18日（水）～21日（土）
10：00～17：00

■会 場

東京ビッグサイト 西3ホール

■主 催

日本部品供給装置工業会、日刊工業新聞社

■後 援

経済産業省

■協 賛

精密工学会、日本ベアリング工業会、自動化推進協会、日本ベルト工業会（順不同・法人格略）

■入場料

一般：1,000円 ※事前登録者および招待券持参者、中学生以下は無料

■開催規模

出展者数	13社・団体
出展小間数	31小間

（前回 14社・団体 41小間）

■来場者数 ※出展関係者、報道関係者、中学生以下は含まず

日 付	天 候	来場者数	
12月18日（水）	☀時々☁	782名	（740名）
12月19日（木）	☁一時☔	811名	（799名）
12月20日（金）	☀時々☁	1,331名	（1,148名）
12月21日（土）	☁	564名	（632名）
合 計		3,470名	（3,319名）

※（ ）内は前回2017年実績

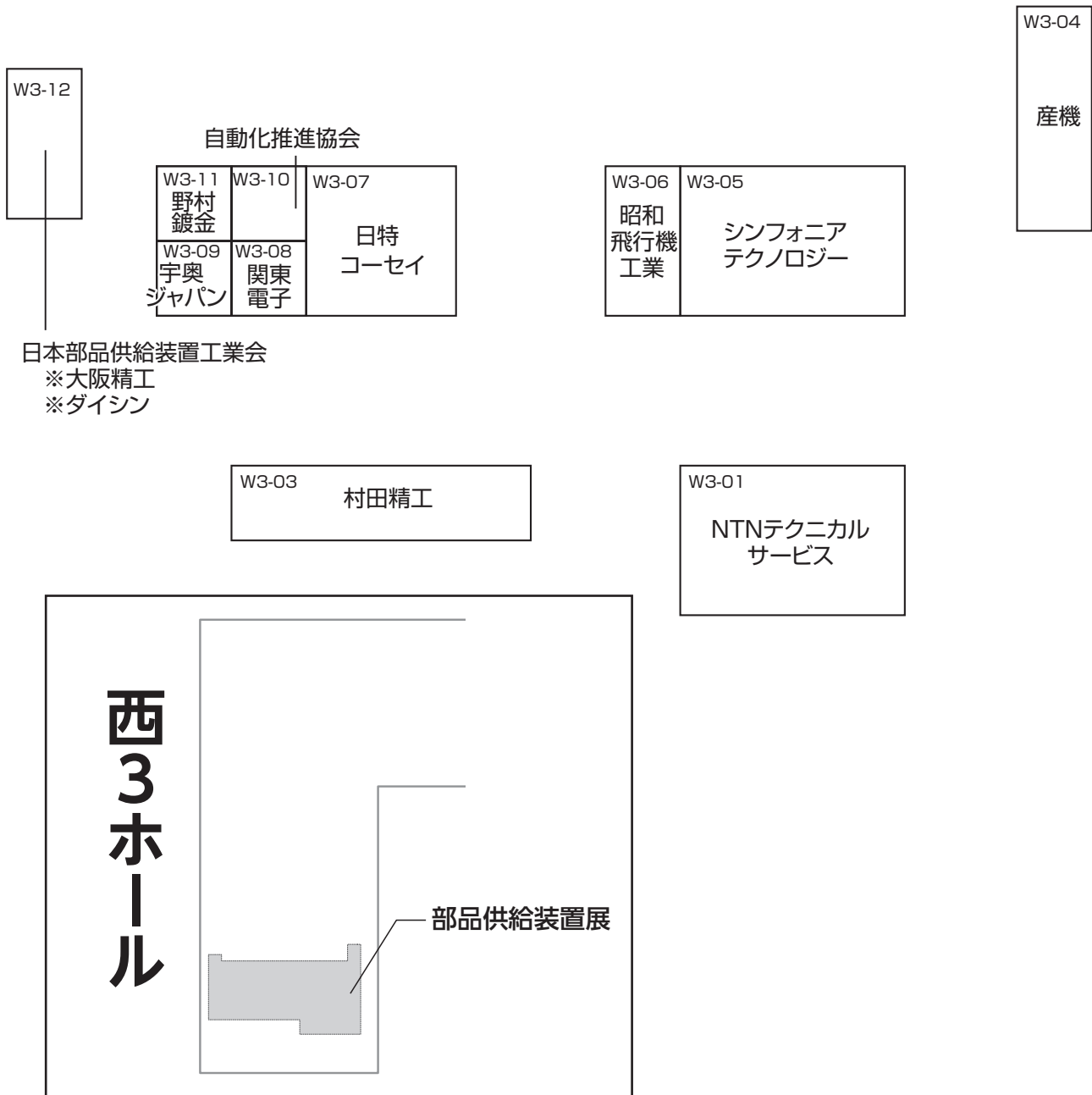
※ 同時開催した2019国際ロボット展の来場者数は、4日間で141,133名でした。

■同時開催展

2019国際ロボット展（主催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社）

会場レイアウト・出展者一覧

東京ビッグサイト・西3ホール



【出展者一覧】 (50音順) ※は共同出展

W3-09 宇奥ジャパン
W3-01 NTNテクニカルサービス
W3-08 関東電子
W3-04 産機
W3-10 自動化推進協会
W3-06 昭和飛行機工業
W3-05 シンフォニアテクノロジー

W3-07 日特コーセイ
W3-12 日本部品供給装置工業会
※大阪精工
※ダイシン
W3-11 野村鍍金
W3-03 村田精工

合同開会式・テープカット

日 時：2019年12月18日(水) 9:30～10:00

会 場：東京ビッグサイト 青海Aホール内

参加者：約200名



祝辞 上田 洋二 氏



永井 博幸 氏



井水 治博



〈挨拶・祝辞〉

来賓祝辞	経済産業省 大臣官房審議官	上田 洋二 氏
主催者挨拶	日本ロボット工業会 会長	橋本 康彦 氏
主催者挨拶	日刊工業新聞社 代表取締役社長	井水 治博

テープカット出席者：

来賓	経済産業省 大臣官房審議官	上田 洋二 氏
主催	日本ロボット工業会 会長	橋本 康彦 氏
主催	2019国際ロボット展 運営委員長	小笠原 浩 氏
主催	日本部品供給装置工業会 会長	永井 博幸 氏
主催	日刊工業新聞社 代表取締役社長	井水 治博

■ 合同開会レセプション

日 時：2019年12月18日(水) 17:45～19:15

会 場：東京ビッグサイト 会議棟1F レセプションホールA

参加者：約600名

主催者挨拶 2019国際ロボット展 運営委員長 小笠原 浩 氏

来 賓 挨 拶 経済産業省 大臣官房審議官 上田 洋二 氏

乾 杯 挨 拶 日本ロボット工業会 専務理事 富士原 寛 氏

中 締 め 日刊工業新聞社 取締役 総合事業局長 饒波 正紀

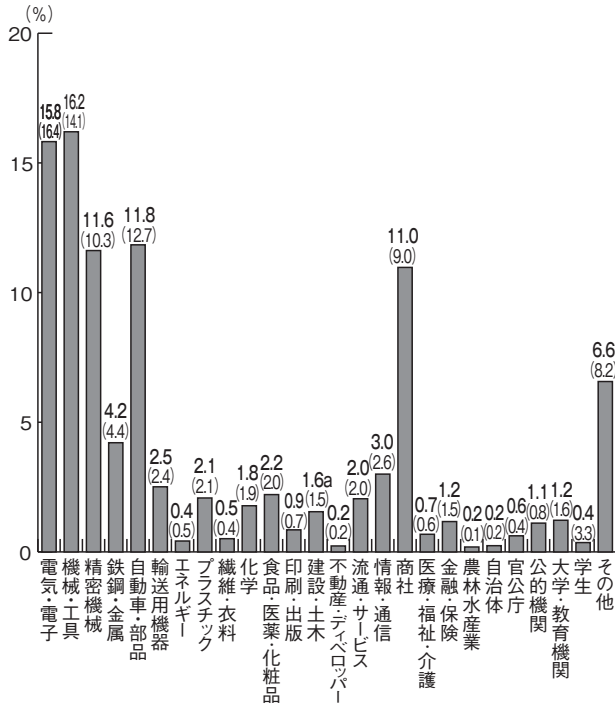


来場者アンケート集計結果

※ () は前回2017年

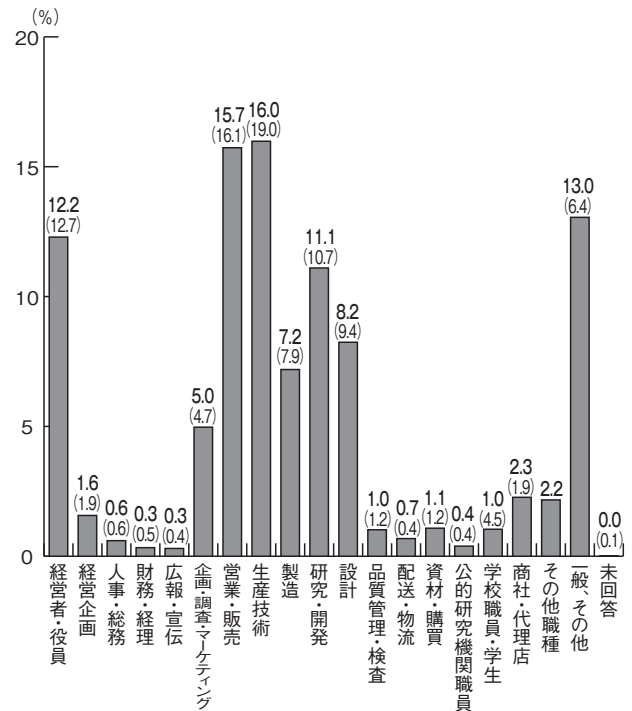
Q1.

あなたの会社の業種は何ですか？



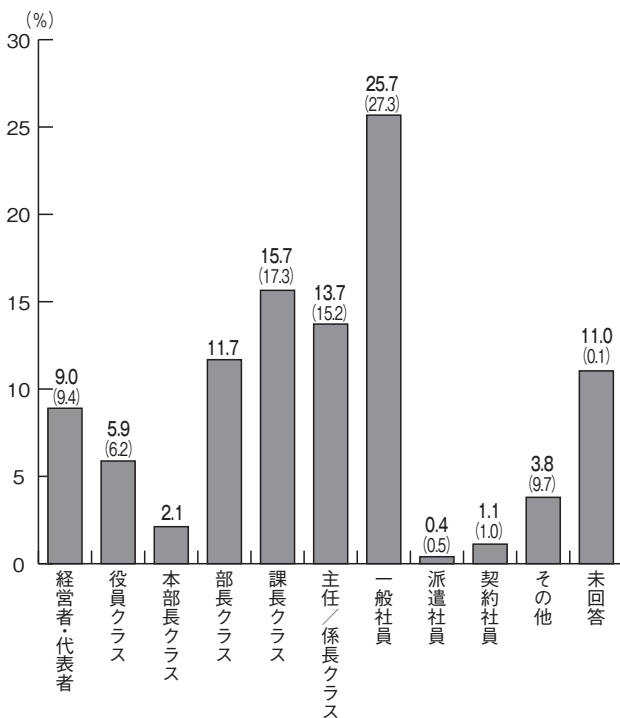
Q2.

あなたの職種は何ですか？



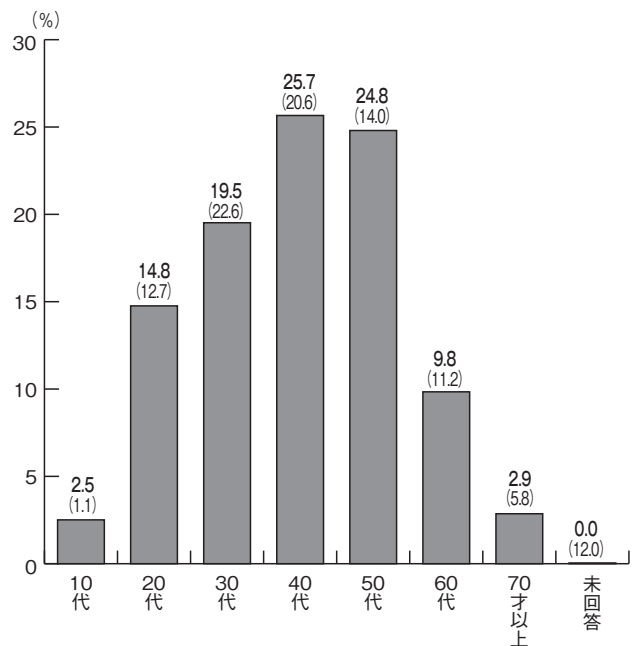
Q3.

あなたの役職は何ですか？



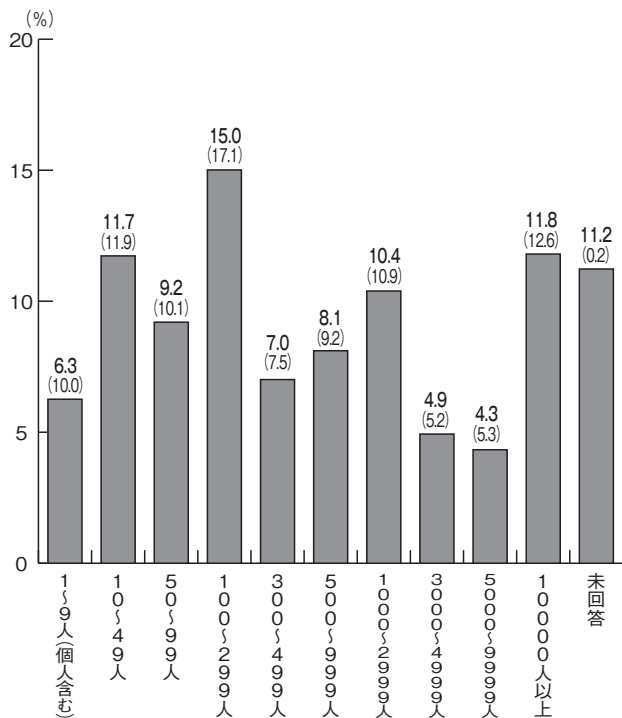
Q4.

あなたの年齢は何歳ですか？



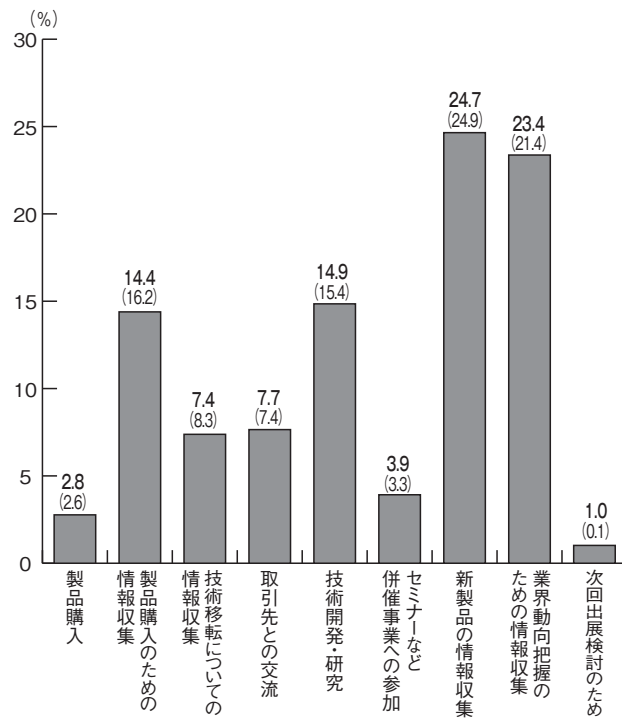
Q5.

あなたの会社の従業員数は何人ですか？



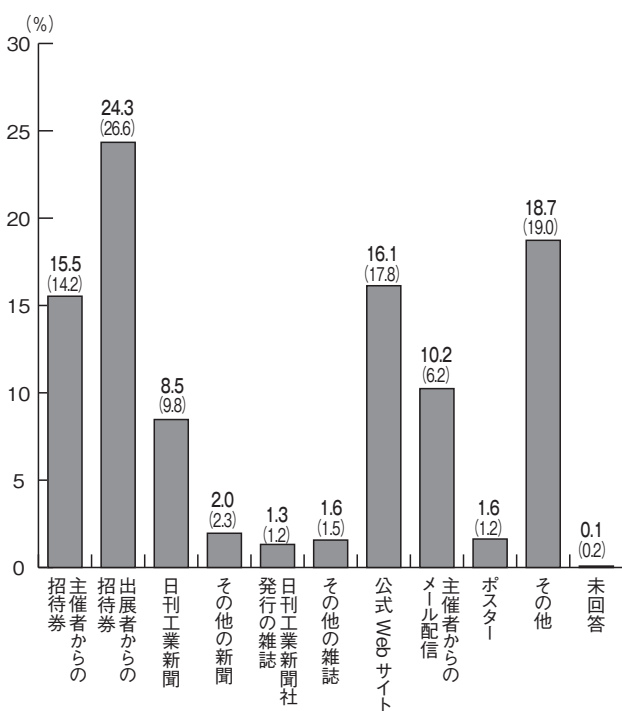
Q6.

来場目的は何ですか？（複数回答可）



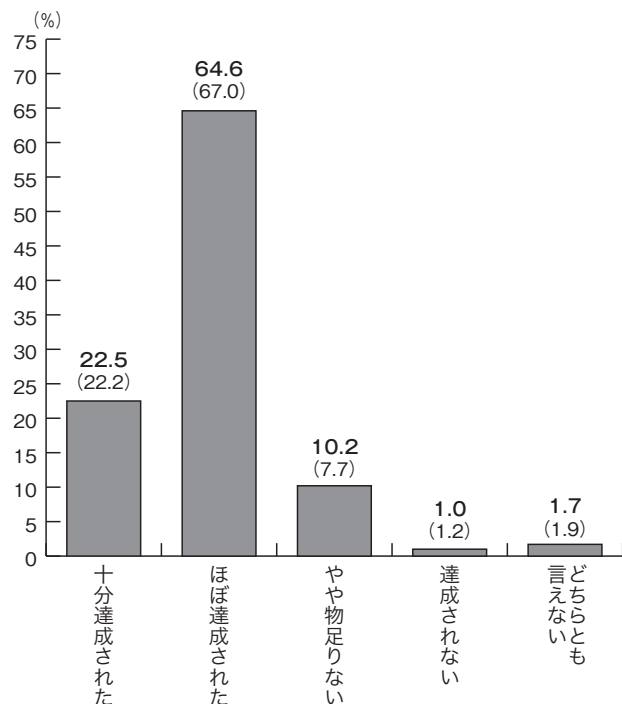
Q7.

本展を何で知りましたか？（複数回答可）



Q8.

ご来場の目的は達成されましたか？
（国際ロボット展と共通：回答数600件）



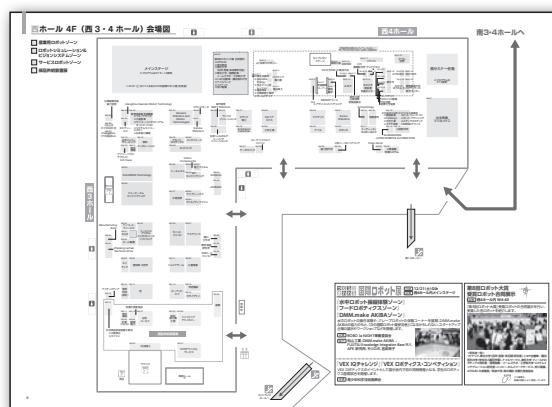
広報PR活動

※国際ロボット展と合同で実施したものを一部含む

項目	数量	内容	実施期間
ポスター	A1判	100部	出展者、関係団体などへ配布
Webサイト			・ 2019部品供給装置展公式Webサイトにて、 出展募集・来場募集の案内 ・ 来場募集用Webサイトにて、出展企業を紹介
日刊工業新聞	社告・広告	全15段 他	2019年 2月～
招待券	出展者用	70万部	2019年 10月～
	主催者用	50万部	
		出展者に無料配布（招待券・封筒セット） 主催者が来場動員のために送付 [送付先] ・ 後援、協賛団体、セミナー来場者 ・ 日刊工業新聞社主催展示会来場者 ・ 日刊工業新聞社発行雑誌購読者 ・ 日刊工業新聞社、支社、支局 ・ 問い合わせ（TEL、E-mail、FAXなど） 他	
E-mail		過去の部品供給装置展・国際ロボット展来場者、 日刊工業新聞社主催の展示会来場者、 シンポジウム参加者へ情報を発信	2019年 10月～
ニュースリリース		新聞社、出版社、その他 各種媒体へ案内	2019年 11月～
ガイドブック	5,000部	会期中の来場者に無料配布	会期中



ガイドブック



会場の案内（国際ロボット展と併用）



招待券



Webサイト

告知：出展・来場広告

会期 2019年 12月18日(水)～21日(土) 10:00～17:00	会場 東京ビッグサイト 青海・西・南ホール	来場事前登録開始! 入場料:1,000円(事前登録者および招待券持参者、中学生以下は無料)
--	---------------------------------	---

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

ロボットがつなぐ
人に優しい社会

主催 一般社団法人
日本ロボット工業会
日刊工業新聞社

公式Webサイト <https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

© UDAGAWA YASUHIITO 1998

2019 部品供給装置展

Parts Feeder Exhibition 2019

匠が拓く
部品供給の未来

主催 日本部品供給装置工業会
日刊工業新聞社

公式Webサイト <https://biz.nikkan.co.jp/eve/pfe/>

お問い合わせ先 日刊工業新聞社 イベント事業部 E-mail: info-irex@media.nikkan.co.jp 2019.10.17

日刊工業新聞 2019年10月14日

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

ロボットがつなぐ人に優しい社会

会期 2019年
12月18日(水)～21日(土)
 10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト 青海・西・南ホール

主催 一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

入場料 1,000円(事前登録者、招待券持参者、中学生以下は無料)

来場事前登録はこちら!!

公式Webサイト <https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

2019国際ロボット展は3会場で開催します

2019 部品供給装置展

匠が拓く
部品供給の未来

主催 日本部品供給装置工業会
日刊工業新聞社

© UDAGAWA YASUHIITO 1998

Eメール: info-irex@media.nikkan.co.jp

日刊工業新聞 2019年12月2日

日刊工業新聞掲載記事

2019 部品供給装置展

出展募集
1面参照

☆ 会期—12月18日—21日
 ☆ 会場—東京ビッグサイト
 ☆ 出展対象—電磁波放射フィード／圧電式振動フィード、反動式フィード、機械式振動フィード、コンパスフィード、磁力搬送システム、自動振込装置、各種ホバ、製造用磁気フィード、生産管理対応フィードシステム、画像処理装置、各種検知装置、オートレールシステム、エアージェット、サーボモーター用コントローラ、各種センサー、各種部品供給システム、部品供給装置周辺機器、キャリアシステム
 ☆ 出展料金—1小間（税別）
 （開口2.97m×奥行2.97m）
 日本部品供給装置工業会会員—30万円
 一般—38万円
 ☆ 申し込み期限—6月28日
 ☆ 問い合わせ—
 日刊工業新聞社 イベント事業部
 「2019年度部品供給装置」事務局
 TEL 03-5644-7321
 FAX 03-5644-7321
 主催 日本部品供給装置工業会
 後援 日刊工業新聞社

日刊工業新聞 2019年1月16日

口ボツト展
盛況裏に閉幕

ツト展
に閉幕

来場14万人

「2019国際ロボット展」

お礼 「2019部品供給装置展」では、盛況のうちに開催が完了しました。ご協賛いただきました関係各社様へ、謹んでお礼申し上げます。

出展者各位に心からお礼申し上げます。

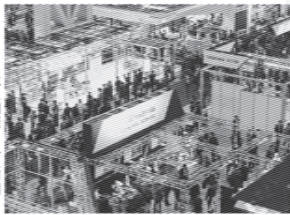
日刊工業新聞社

日刊工業新聞 2019年12月23日

日刊工業新聞 2019年12月18日

国際ロボ展 まよう開幕

の国際口ホ展



iREX[®] 2014
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION

が一堂に会するロボット専門展「2019 国際ロボット展」が18日、東京ビッグサイト(東京都江東区)の青海・西・南ホールで開催する。出展者数は637社・団体、小間数は3060小間(前回612社・団体、2775小間)と、出展者・小間数とも過去最大の規模になる。

自動車や電子部品業界向けの産業用ロボットは2379小間が出展し、メーカーが人協働ロボットやスマートファクトリーロボット、人工知能(AI)搭載

ロボットなどの最新技術を紹介する。サービスロボットは災害対応から介護・福祉、農業、教育などの各種ロボットが展示される。

今回、青海ホールに新設した「ロボットSierゾーン」では、導入現場を想定したロボットシステムインテグレーター（Sier）が、使い勝手の良いシステムをアピールする。

18日開催の「IREXロボットフォーラム2019」は、川崎重工業、ファナック、不二越、安川電機などメーカー6社とユーザー、Sierなどが、人とロボットの今後の関係をテーマに討論する。会期は21日まで。

成長けん引

「日本のロボット産業は、なかなか回復を
見込めない」と見込んでいた日本ロボット工業会は、
2003年の産業用ロボットの年間受注額（
2002年比）が前年比6.6%減の8700億円
に落ちたとの見通しを示すもめた。米韓と
中国やインドの対立など不透明要因は、
が、根強い自動化ニーズによる投資の後
押しだ。人手不足を背景にロボット
への期待は高まっており、導入の裾野
は広がり取り組みが各社の足を引っ張る
ことになりそうだ。（西沢光）

ファナック

自動でワーク交換
立ち上げを容易に

A black and white photograph showing a robotic arm reaching into a vending machine. The machine has a large screen displaying a character, and a control panel with buttons and a small display. The scene is set in what appears to be a public space, possibly a museum or exhibition.

産口ボ、自動化需要 根強く

日刊工業新聞 2020年1月13日

人にやさしい社会

[illegible]

導入の進展期待
経産相が協働
ロボットと協働
可能なと発表
「ははは」同開華した
「20年」国際「ボツ
」展を、開業した「写
」真中央。周辺機器や
の接続や「場内」での移
設を要しない協働ロ
ボット、ロボットを多
数組み合わせた生「生
」産組合を「生」産
インがを熱心に見学
した。堀山経産相は
「ロボット」活用事例
は大変参考になった。
導入が進むことを期待
している」と語った。

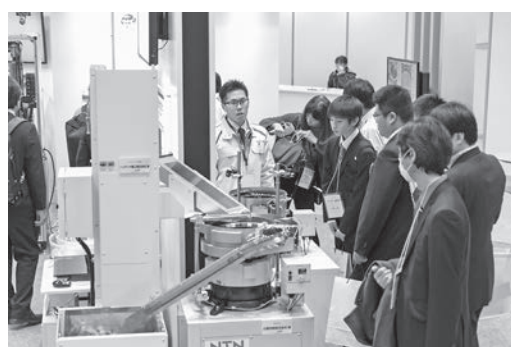
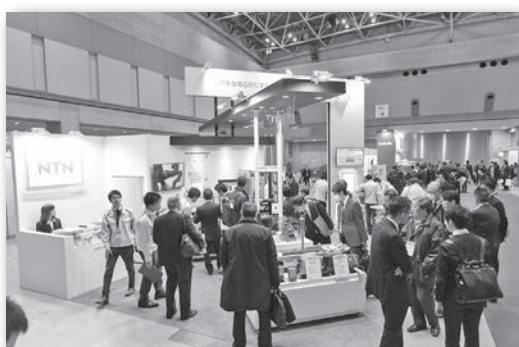


日刊工業新聞 2019年12月19日



日刊工業新聞 2019年12月19日

会場風景



次回のご案内（予定）
2021 部品供給装置展

- 会 期：2021年 12月上旬
- 会 場：東京ビッグサイト 東ホール
- 同時開催：2021国際ロボット展 他

結果報告書ならびに次回開催等のお問い合わせ先



〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1
TEL.03-5644-7220 FAX.03-5641-8321
URL <https://biz.nikkan.co.jp/eve/pfe/>